

令和8年度給与支払報告書(総括表)

埼玉県伊奈町長

令和 年 月 日提出

給与の支払期間 令和 年 月分から 月分まで

給与支払者の個人番号又は法人番号

フリガナ

給与支払者の氏名又は名称

所得税の源泉徴収をしている事務所又は事業の名称

フリガナ

同上の所在地

給与支払者が法人である場合の代表者の氏名

連絡者の氏名、所属課、係名及び電話番号

氏名(電話)

課 係

給与と支払方法及びその期日

関与税理士等の氏名及び電話番号

氏名(電話)

指 定 番 号

事業種目

受給者総人員

特別徴収対象者

普通徴収対象者(退職者)

普通徴収対象者(退職者を除く)

報告人員の合計

所轄税務署名

税務署

必要・不要

埼玉県伊奈町提出用

- 1 「給与支払者の個人番号又は法人番号」欄には、給与支払者の個人番号(行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第2条第5項に規定する個人番号をいう。以下同じ。)又は法人番号(同条第16項に規定する法人番号をいう。)を記載してください。なお、個人番号を記載する場合は、左側を1文字空けて記載してください。
- 2 「給与の支払期間」欄には、「報告人員の合計」欄で計上された人員に対して給与を支払った期間を記載してください。
- 3 「連絡者の氏名、所属課、係名及び電話番号」欄には、この報告書について応答する者の氏名、所属課、係名及びその電話番号を記載してください。
- 4 「受給者総人員」欄には、1月1日現在において給与の支払をする事務所、事業所等から給与等の支払を受けている者の総人員を記載してください。
- 5 「特別徴収対象者」欄には、1月1日現在において給与の支払をする事務所、事業所等から給与等の支払を受けている者の人員(普通徴収により徴収する者を除く)を記載してください。
- 6 「普通徴収対象者(退職者)」欄には、普通徴収の対象となる人員のうち退職者(昨年中に退職された人員及び1月1日現在在職しているが、5月31日までに退職予定の人員)の人員を記載してください。
- 7 「普通徴収対象者(退職者を除く)」欄には、普通徴収の対象となる人員のうち退職者を除いた人員を記載してください。
- 8 「報告人員の合計」欄には、提出先の市町村に対して「給与支払報告書(個人別明細書)」を提出する人員(「特別徴収対象者」欄、「普通徴収対象者(退職者を除く)」欄、普通徴収対象者(退職者)」欄の人員の合算)を記載してください。

令和8年度普通徴収切替理由書 兼 仕切書

埼玉県伊奈町長

給与支払者の氏名又は名称

指 定 番 号

符 号

普 通 徴 収 切 替 理 由

人 数

普 A

総従業員数が2人以下
(下記「普B」～「普F」に該当する全ての(他市区町村分を含む)従業員数を差し引いた人数)

人

普 B

他の事業所で特別徴収(乙欄該当者など)

人

普 C

給与が少なく税額が引けない(パートやアルバイトの方など)

人

普 D

給与の支払が不定期(給与の支払が毎月でない)

人

普 E

事業専従者(個人事業主のみ対象)

人

普 F

退職者又は退職予定者(5月31日まで)・休職等

人

合 計

人

埼玉県伊奈町提出用

- この普通徴収切替理由書は、当面、普通徴収を認める基準(普A～普F)を示すものです。
- 当面、普通徴収を認める基準に該当し、かつ普通徴収を希望する方がいる場合は、該当する理由の右側「人数」欄に、人数を記入し、給与支払報告書と併せて提出してください。
- 特別徴収に該当する方と普通徴収に該当する方がある場合は、仕切書として普通徴収の方の個人別明細書の上に挿入し総括表や他の個人別明細書と合冊して提出してください。
- 普Bは、主たる給与から合算されて特別徴収となる乙欄該当者などが対象となります。
- 普Fについては、退職された方又は給与支払報告書を提出した年の5月31日までに退職予定の方、休職等により4月1日現在で給与の支払を受けていない方を含みます。
- 普Bから普Fの複数の切替理由がある従業員の方については、切替理由のいずれか一つに人数を記載してください。(同一の方について重複しないようご注意ください。)
- 特別徴収対象者での提出があった場合でも、他の事業所で特別徴収であることが判明した場合には普通徴収の決定をすることがあります。
- eLTAX等の電子媒体で給与支払報告書を提出する場合は、該当する方の「普通徴収」欄に必ずチェックを入力してください。また、摘要欄に該当する普通徴収切替理由の符号(普B、普Cなど)を記入願います。(※普通徴収切替理由書の添付は不要です。)